

## 令和3年産 玄米の残留農薬・重金属(カドミウム)検査の分析結果

1. 分析依頼先 ユーロフィン・フード・テストング株式会社

2. 分析日 令和3年12月14日～令和4年1月4日

3. 分析方法・検体数・検出限界

項目	試料	検体数	項目数	分析方法	定量下限値(mg/kg:ppm)
残留農薬	玄米	24	571	GC-MS/MS <sup>1)</sup> LC-MS/MS <sup>2)</sup>	0.01(全項目)
重金属	玄米	24	1(カドミウム)	ICP-MS <sup>3)</sup>	0.01

<sup>1)</sup> GC-MS/MS とは Gas Chromatography(ガスクロマトグラフィー分析法)ーMass Spectrometry(質量分析法)/Mass Spectrometry(質量分析法)の略です。

<sup>2)</sup> LC-MS/MS とは Liquid Chromatography(液体クロマトグラフィー分析法)ーMass Spectrometry(質量分析法)/Mass Spectrometry(質量分析法)の略です。

<sup>3)</sup> ICP-MS とは Inductively Coupled Plasma(誘導結合プラズマ分析法)/ Mass Spectrometry(質量分析法)の略です。

4. 検査結果

(1) 残留農薬検査

検査を実施した玄米24検体の残留農薬(571項目)は、すべて厚生労働省の基準値以下でした。

(2) 重金属(カドミウム)検査

検査を実施した玄米24検体は、すべて厚生労働省の基準値以下でした。

5. 判定

問題はないと考えられます。